

本学は、下の地図に示されている6カ国・地域の10大学と大学間交流協定を結んでいます。このうち、上海体育大学(中国)、韓国体育大学校(韓国)、国立体育大学(台湾)、天津体育学院(中国)の4大学とは学生交流(交換留学)を行っています。交換留学生は学内選考を経て決定されます。留学期間は1年以内で、1大学当たり2名までを派遣しています。

交換留学においては、協定校で取得した単位を本学の単位として認定するための単位認定制度があります(ただし、協定校で取得した単位すべてが必ずしも本学の単位として認定されるわけではありません)。

その他、「スポーツ・言語・文化」の3本柱を有機的に結び付けた海外短期研修を、英語圏にて2週間程度実施しています。

外国人留学生在籍状況 (令和6年5月1日現在) 単位:人

国・地域	学生区分別内訳					計
	大学院生	学部学生	特別聴講学生	研究生	科目等履修生・聴講生	
中国	4	2	1	2	1	10
台湾	1	0	0	0	0	1
計	5	2	1	2	1	11

※「特別聴講学生」は、交換留学制度により交流協定大学から本学へ留学している学生です。

大学間交流協定状況 (令和6年5月1日現在)



留学生とポッチャをしよう!

国際交流の取組紹介

令和5年6月8日に、留学生と日本人学生の交流イベント「留学生とポッチャをしよう!」を実施しました。イベントでは、まず参加者による自己紹介を行い、ルールの説明をした後、4チーム総当たり戦で競い合いました。参加者は、スピンをかけてより精度の高い球を投げる工夫をしたり、戦術をチームで周到に練ったり、時には床の思わぬ勾配に苦戦したりと競技を存分に楽しんでいる様子が見られました。参加者同士の活発なコミュニケーションも自然と生まれ、競技としても大変盛り上がるイベントとなりました。

留学生からのメッセージ

鹿屋体育大学での学校生活は2年目に入りました。スポーツや学業に専念したい人は是非、鹿屋体育大学に来てください。

運動生理学やスポーツ心理学といったスポーツに特化した講義はもちろん、将来のキャリアについて考えさせてくれるプログラムも充実しています。もともと将来に対して不安だった私は、本学の講義や課外活動の中で先生方からご指導を受け、自分の研究したいことや将来やりたいことの方向性が明瞭になりました。

少しでもスポーツに興味を持っている人は、鹿屋体育大学を視野に入れてはいかがでしょうか。

馬 騁軒 Ma Chengxuan

課程・学年: 体育学部スポーツ総合課程 2年
通学について: 大学の学生寮に住んでいるので歩いて3分



留学生からのメッセージ

2022年10月から、海の近くにあるこの鹿屋体育大学で留学しています。自然の豊かさを毎日エンジョイしながら、言語の壁を乗り越え、異なるバックグラウンドを持つ人々と交流する中で、思考の柔軟性とコミュニケーション能力が向上しました。また、新しい環境での自己認識力も深まり、生活だけではなく研究上の困難に直面しても挫けずに解決策を見つける強さも身につけられます。鹿屋体育大学での留学は、単なる学問だけでなく、人間的な成長と多面的な視点も養うことのできる素晴らしい機会です。

程 文静 Cheng Wenjing

課程・学年: 大学院体育学研究科博士後期課程 2年
通学について: 車で5分

